

## 令和元年度 第6回 運営推進会議開催報告書

会議名	大野和光園和らぎの里運営推進会議
施設名	指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里
サービスの種類	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
会議開催場所	指定地域密着型介護老人福祉施設 大野和光園和らぎの里 地域交流スペース
開催日時	令和2年3月25日(水) 13:30～14:30

### <運営推進会議出席者>

利用者の家族 (1名)  
地域住民の代表者(春日三丁目上区区长)  
地域住民の代表者(大野地区民生児童委員)  
大野市民生環境部 健康長寿課

### <施設職員出席者>

和らぎの里施設長  
機能訓練指導員(課長・会議録作成)  
介護相談員(課長補佐)  
介護員(介護課長補佐)

### <議事録>

#### 1. 和らぎの里 施設長挨拶

#### 2. 活動報告について

- ・入所者、短期利用者状況
- ・医療状況
- ・行事活動状況
- ・ボランティア受け入れ状況
- ・事故報告について詳細説明

転落	1 件
傷、剥離等	3 件
物損	1 件

- ・研修内容

#### 3. 活動報告への質問や意見、その他意見交換

☆Q 誕生会はどんなお祝いをしているのか。

A ささやかではあるが、園から一人1,500円のお祝い金を出している。担当の職員がご家族に相談して品物を決めていたのだが、予算の中にはケーキ代も含まれている。誕生会は誕生日当日におこない、ご家族にも声をかけ、参加出来る方にはお越しいただいている。同じユニットの入居者の方も参加して、歌を唄ったり会話して、全員でお祝いしている。

☆Q ケーキは本人だけなのか。他の利用者に無いと羨ましがることはないのか。

A 皆でお祝いた後、個人のお部屋に戻っていただき、ご家族と過ごされるときに召し上がっていただいている。

☆Q コロナ新型肺炎予防についての対応はどうしているのか。

A 厚生労働省からの高齢者施設への通達に添って、2月26日からご家族の面会をご遠慮していただいている。職員の外部に出向く研修は中止している。職員会議は映像配信で視聴という形を取っている。3月31日に毎年おこなっている職員懇親会も中止した。高齢者は重篤な状態になりやすいため規制が強く、4月からの見通しは立っていない状況である。

☆Q インフルエンザの状況はどうか。

A 職員4名、養護の入居者3名の発症があったが、現在は終息している。

☆Q 報告書に入所者待ち人数79名とあるが、前回の報告に比べかなり減っているのは何故か。

A 今までは要介護1、2の人数も上げていたが、特養対象の待ち人数(要介護3以上)で上げさせてもらった。  
お亡くなりで退所になった方が多く、順番に声をかけているが、すでに他の施設を利用されていたり、もうしばらく家で看るといふ方が増えており、なかなか埋められない状況である。  
また、利用料の関係でユニット型ではなく、従来型を希望される方が多くなっている。

☆ 大野市民生環境部 健康長寿課 清水様より

- ・ 市では、コロナ新型肺炎対策会議が毎日おこなわれており、現在大野市民からの陽性者が出ていないが、出た時の対策を話し合っている。
- ・ 厚生労働省から県に、医療機関、高齢者施設を対象に布製のマスクの支給がある予定だが、具体的な連絡はまだ入っていない。
- ・ アルコール消毒薬も県から市に連絡が入り次第配布する予定である。

☆Q 施設職員のマスクは足りているのか。

A 十分な在庫はないが、少し備蓄があるため、一人の職員に対し一週間に一枚支給している。  
それを洗って繰り返し使用したり、自分で手作りしたものを使用している職員もいる。  
・ マスクの表面に噴霧する抗菌剤を購入して、各部署に配布している。

#### 4. その他

- ・ 7月31日(金)和らぎの里夏祭り
- ・ 8月7日(金)篠座本体施設納涼大会

次回： 令和2年5月27日（水） 13:30～ 開催予定